

3月に開催した  
講座報告

# ボラセンだより

## 「親子に関わる「子育て支援ボランティア」養成講座」

3月15日開催  
申込者：22名

当センターを利用して子育て支援を行うボランティア団体が幾つかある。そこではボランティアの高齢化などを背景に、新たなボランティアを募集するも、十分確保するに至らない現状がある。

そこで本講座では、子育て支援に関心のある市民を対象に、変わりゆく現在の子育て事情や支援現場に必要なノウハウなど学びの場の提供を通して、子育て支援に関わるボランティアの育成を図ることにした。

講師に子育てネットワークの橋本代表と、西福祉センター子育てスポットすくすく広場「こあら」の子育て事業相談員 冨川主任を迎え、各々インフォーマル、フォーマルの立場から、子育て支援現場の現状について講義頂いた。

橋本代表は奈良市の子育て支援の活動に長年関わってこられ、市民レベルで、親たちの居場所づくりとして常設拠点を開設されてきた。その経緯と現状、併せて現場で役立つ歌遊びなどのノウハウ、子育て支援現場でのボランティアの種類（主催運営そのものへの手伝い・託児・見守り・遊びなど）や留意点についてなど説明された。

冨川主任からは、親たちのアンケートを基に、現場で求められているボランティア像や、こんな場合はどう対応する？といった事例をふまえたグループワークなど心理的な側面も踏まえた理論的な話があった。

受講後、受講者が希望する子育て支援の現場を調整した結果、実際に現場に繋がった人もあり、ボランティア活動の啓発と推進につながった。



## 子どもの料理教室 ～きょうのお昼はまかせなさい～

3月17日開催  
申込者：13名

平成29年度は、8月と1月に続き3月に子どもの料理教室\*を、奈良県食事サービスネットワークと当センターが共催で開催した。今回のメニューは「かやくご飯・豚汁・りんごのケーキ」で、様々な方法で調理するにあたり奈良県食事サービスネットワークの皆さんが、具材の切り方や味付けなどの調理方法を参加者（多学年の小学生）に教示された。子どもたちは、「洗う」「切る」「まぜる」「味付ける」「炊く」「盛り付ける」等、役割分担をしながら、力をあわせてメニューを完成させた。

その結果、子どもたちは調理方法を覚え、「切るのが楽しかった」「自宅でやってみたい」「お父さんお母さんに作ってあげたい」「ご飯を作るのが好きなので家でも作ってみたい」といった声が多くあった。更に個々様々な「ラーメンを生地から作ってみたい」や、「から揚げ」「ぎょうざ」「カレー」「タコライス」「麻婆豆腐」などを作ってみたいといった希望があり、食と調理への関心の高さと、調理への意欲の高さがうかがえた。

今回の体験が、セルフエスティームを高め、社会の最小単位である家庭で、自身や家族のために料理をつくりもてなす心の育みとなり、そのことがボランティアの第一歩となる「自発性の育み」に繋がることに期待したい。



「今日のお昼はまかせなさい！」と笑顔で家族に言う子どもの声  
が聞こえてきそうである。

※当教室は、体験を通して、「食」への関心やセルフエスティームを高め、自信、意欲、自主性・自発性、自尊感情、もてなす心（社会の最小単位である家庭で、自身や家族のために料理をつくりもてなす）を育むことを目的に開催しています。

## 3月の市民交流サロン



### ボラセンで知る国際支援ボランティア

～タイ北部山岳地域での活動を通して、私が伝えたいこと～

国際支援と聞くと、どのようなイメージをもたれるでしょうか？

3月の「市民交流サロン」は、宮木健一さんをお迎えし、国際支援に関わるボランティアに関して、自身がタイ北部山岳地域でのボランティア経験を通して「感じたこと」や「伝えたいこと」を存分に語って頂きました。宮木さんは、当センターに登録されている「自由さろん」に所属し、環境美化活動に取り組まれている他、様々なボランティア活動を実践されています。現在、仕事や子育て、国内でのボランティア活動に忙しかされている一方で、自身の成長のため大学にも通われています。今回、お話し頂いたタイ北部での活動は、その大学の先生から「一緒にいかないか」と誘われたそう



です。メンバーは、宮木さんを含め総勢10名。中には他国の学生なども参加されていました。活動は主に「山岳少数民族(アカ族)の居住環境整備」「在来種ミツバチ養蜂農業の導入」「換金性果実樹木コーヒーの苗木の育成・移植」など…。期間は、昨年の8月16日から30日の15日間。今回は貴重な写真も見せていただきながら、90分程度お話を頂きました。今回、スライドで写真を観る限りは、厳しい環境の中で大変な作業に見えたのですが、宮木さんは「日本と全く違う環境なので辛いこともあったが、現地の方々と一緒に来たボランティアなど、目標を共にする仲間がいる…このことが何よりの励みとなった」と話されました。紙面を通してお伝えしたいことはたくさんありますが、紙面の都合上、最後に私が一番印象に残った宮木さんのコメントを紹介し結びと致します。宮木さん、貴重なお話をありがとうございました。

異なる社会や文化のなかで日本の常識から解放されること  
により新たな自分を発見することができる。

平成30年度 ボラがふえ  
4月21日(土) 10時～12時

ボラセンで体験！「はじめての手話」  
話題提供者：奈良市手話サークル鹿の会の皆さん

飲み物をご用意してお待ちしています。  
参加無料・お申込は4月18日(水)迄に  
ボランティアセンターへ

助成金情報

ボランティア・活動・助成金情報



公益信託 富士フィルム・グリーンファンド  
「平成30年 富士フィルム・グリーンファンド」



＜内容および対象＞

【応募資格】

- 活動助成を申請するものは、身近な自然の保全や自然とのふれあいを積極的に行っていること  
◆活動助成：自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動
- 研究助成を申請するものは、身近な自然環境の保全・活用の促進に関する具体的な研究や、ふれあいの場としての緑地の質的向上を目指した実証研究等を行っていること  
◆研究助成：身近な自然環境保全のための調査研究もしくは自然とのふれあいを促進するための調査研究

詳しくはHPでご確認ください。

URL: <http://www.jwrc.or.jp/>

締切 平成30年5月7日(月) (消印有効)

所定の申請書に必要事項を記入、捺印の上、公益信託 富士フィルム・グリーンファンド事務局宛に簡易書留等で送付のこと

※詳しくは当センター1階の「助成金情報」をチェック!!

【参考】★助成金情報掲載サイト★※下記の他にもネットで探してみよう!

★奈良ボランティアネット <https://www.naravn.jp/aid/?act=list>

★CANPAN FIELDS <http://fields.canpan.info/grant/>

統計・報告

○2017年度登録ボランティア(3月末現在)  
・・・158団体・個人13名

【2018年3月】

- 施設利用数・・・118件・のべ1,782名
- 新規相談受付・・・38件 情報提供等:11件  
ボランティア募集:8件 ボランティア活動希望:2件  
その他:17件

センターでは「ボランティアを始めたい」「ボランティアに来てもらいたい」「活動する中で疑問・悩みがある」「活動中のケガに備えてボランティア保険に加入したい」など、様々なご相談のコーディネートやサポートを行っています。また、ご登録くださったボランティア団体は無料で施設をご利用いただけます。(会議室・調理室・和室・グループ活動室。ピアノもあります)

休館日

4/1(日)	4/8(日)	4/15(日)	4/22(日)
4/29(日)	4/30(月)	5/3(木)	5/4(金)
5/5(土)	5/6(日)	5/13(日)	5/20(日)
5/27(日)			

お知らせ

異動により4月1日から、所長が変わりました。

陽春の候

この度、4月より、越智の後任としてボランティアセンターを担当することになりました「岩井かよ」と申します。昨年度までは、隣の東福祉センターに所属し、高齢者や子育て中の親子の居場所づくりと、地域でともに支え合い、安心と健康のまちづくりに取り組んでまいりました。

人との出会いと関わりを大切に、ボランティア活動を盛り上げていきたいと思っております。

皆さまにご指導いただきながら、職員とともに精一杯頑張っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

所長 岩井 かよ



「奈良ボランティアネット(<http://www.naravn.jp>)」をはじめ、その他各方面から情報収集し掲載しております。ご不明な点はセンターまでお問い合わせ下さい。



センターの行事予定(4・5月)

- 4/3(火) 10:00～11:00 センター登録グループ 代表者会議  
11:00～12:00 奈良市ボランティア連絡協議会 幹事会
- 4/21(土) 10:00～12:00 ボラかふえ☺  
ボラセンで体験!「はじめての手話」
- 5/1(火) 10:00～11:00 センター登録グループ 代表者会議  
11:00～12:00 奈良市ボランティア連絡協議会 幹事会  
13:30～16:00 奈良市ボランティア連絡協議会 総会  
奈良市ボランティア連絡協議会 学習会
- 5/12(土) 10:00～12:00 ボラかふえ☺  
地域のさろんで活かせるかんたん手芸  
～あなたもやってみませんか～

上記行事予定にある☺は「奈良市ポイント」の対象事業です。  
奈良市ポイント制度(ボランティアポイント)については  
<http://narapoint.jp/> および 館内設置のチラシでご案内しています

奈良市ボランティアセンター

奈良市法蓮町1702-1

TEL(0742)26-2270

FAX(0742)26-2003

【開館時間】 午前9時～午後5時

【休館日】 日曜日、休日、年末年始(12/29～1/3)

【アクセス】 近鉄奈良駅13番のりばから奈良交通バス 高の原駅行き または 加茂駅行きに乗り、「鴻池」停留所で下車して徒歩2分。(東福祉センターの西隣)

E-mail naravc@citrus.ocn.ne.jp

URL [http://www.narashi-shakyo.com/html/volunteer\\_top.html](http://www.narashi-shakyo.com/html/volunteer_top.html)

奈良市ボランティアセンターは指定管理者として奈良市社会福祉協議会が管理運営しています